

令和8年度法学部一般選抜(後期日程)試験<小論文>

出題意図

本問は、飯田高『法と社会科学をつなぐ』(有斐閣、2016年)を素材としている。課題文によれば、負の外部性の解決法に関する社会制度の良し悪しの判断について、法制度の意義を法学的視点および経済学的視点から見出している。本問は、著者の主張を読み解くことができるかどうかについて問うものである。これにより、読解力、論理的思考力、表現力を判断するとともに、法学部アドミッションポリシーへの適合性を評価する。